



トステム株式会社

レグナサポートシグマ3000 (片側支持) 取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。※内は、ロットNo.表示位置を示します。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

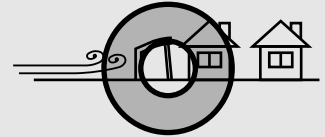
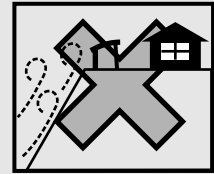
▲ 注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲ 注意

※製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

●設置条件

- ・母屋の屋根からの雪が直接当たらない場所に設置してください。
- ・レグナサポート3000片側支持 (積雪地域用3000タイプ) は積雪 (新雪) 100cm以下の地域用です。
- ・本製品は、地上階に取付ける設計になっています。2階以上の高所には取付けないでください。強風にあおられるおそれがあります。
- ・柱の移動は、当社指定範囲内にしてください。
- ・崖などの高低差のある場所には設置しないでください。
- ・風当たりの強い場所に設置する場合や、サイドスクリーンを取付ける場合は、風にあおられないよう前枠を建物側に向けて設置してください。(丘陵地・田畑・野原・海岸沿い、又は風を妨げる物のない平地に隣接した場所など)



●部材の固定

- ・タッピンねじの下穴には、指定より太いドリルを使用しないでください。
- ・必ず指定の組立てねじ・ボルトで固定してください。

●基礎

- ・基礎は当社指定寸法以上にしてください。
- ・地下埋設物 (給排水管など) に影響を与えないでください。
- ・寒冷地で凍上のおそれがある地域に取付ける場合は、凍上線の下まで基礎を設けてください。
- ・基礎には、海砂・急結剤・凍結防止剤を使用しないでください。柱が腐食するおそれがあります。
- ・柱内の水抜きができるよう、基礎には必ずぐり石を敷き、柱と基礎の付け根に水抜き穴 (φ6) をあけてください。柱内の水が凍結膨張し、柱が破損するおそれがあります。
- ・養生期間は十分 (4日～1週間以上) とり、その間重い物をのせたり振動を与えたりしないよう指示してください。

●施工

- ・指定以外の改造・変更 (階段屋根・母屋への取付け・4周の囲いなど) をしないでください。
- ・必ず当社指定の屋根パネルを使用してください。

※水漏れのおそれがありますので、下記事項をお守りください。

●シーリング処理

- ・指定の個所にコーキング材を充てんしてください。

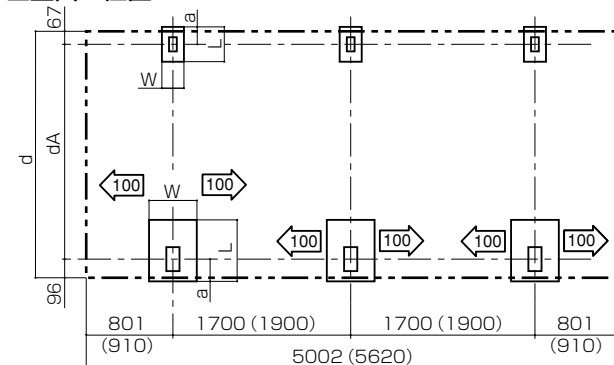
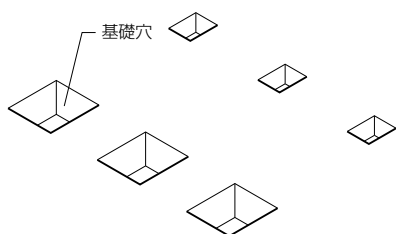
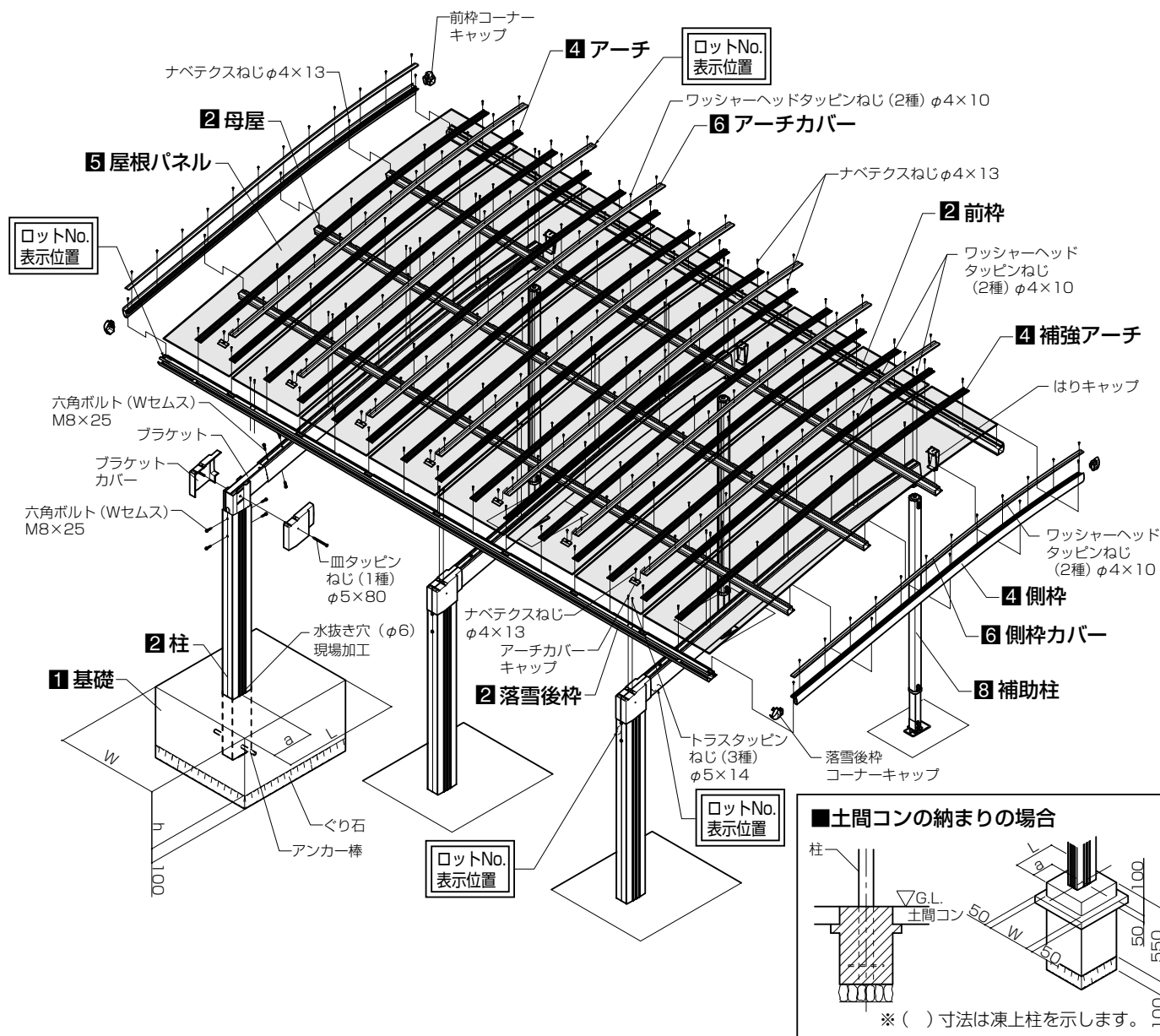
※製品腐食のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

●絶縁処理

- ・亜鉛・ステンレス以外の金属とアルミ型材が接触する場合は、絶縁処理をしてください。

■取付け上のおお願い

- 水平・垂直は正確に出してください。施工に支障がでるおそれがあります。
- 屋根の上に物をのせないでください。
- 取付けは、専門業者の方が行ってください。
- 当社指定の付属品以外は取付けないでください。

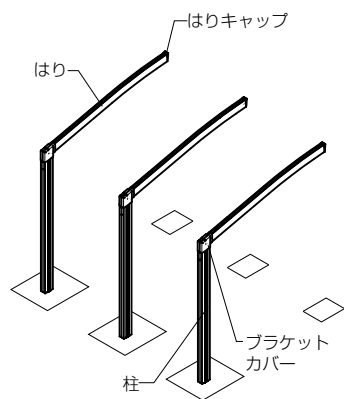


サイズ呼称	標準・ロング柱				凍上柱				補助柱			
	W	L	a	h	W	L	a	h	W	L	a	h
27	800	900	300	550	400	500	250	1000	400	500	250	300
30	800	1000	300	550	500	500	250	1000	400	500	250	300

- ※()寸法は56サイズを示します。
 ※二点鎖線は屋根投影サイズを示します。
 ※100は柱移動範囲を示します。

サイズ呼称	d	dA
27	2692	2529
30	3008	2845

② 柱とはりの取付け



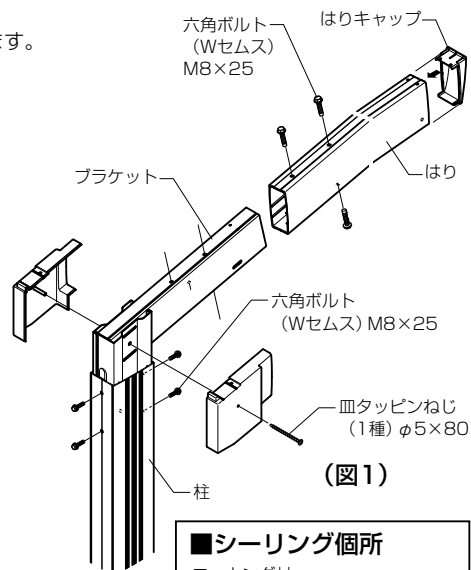
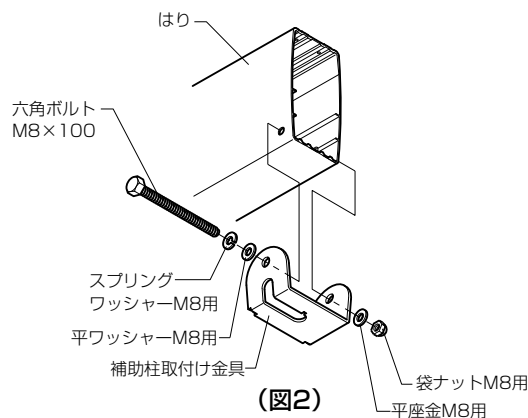
② 柱とはりの取付け

- ① 柱にブラケット・アンカー棒を取付け、柱を建込みます。
- ② はりをブラケットに取付けます。(図1)
- ③ はりに補助柱取付け金具を取付けます。(図2)
- ④ ブラケットカバーを取付けます。
- ⑤ はりキャップにコーキング材を充てんし(図3)、はりに取付けます。

※ はりキャップは、必ず前枠より先に取付けてください。後からでは取付けられません。

※ ブラケットカバーは必ず後枠より先に取付けてください。後からでは取付けられません。

※ 「使用上の注意」ラベルが張ってある柱に縦どいセットを取付けると、表示が見えなくなります。縦どいセットの取付けない側に表示ラベルを向けてください。

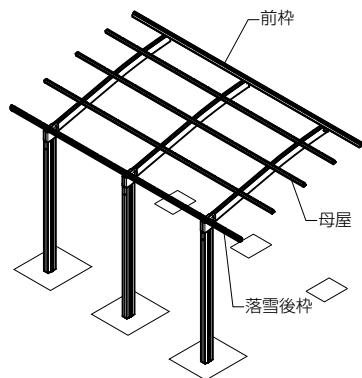


(図1)



(図3)

③ 前枠・母屋・落雪後枠の取付け



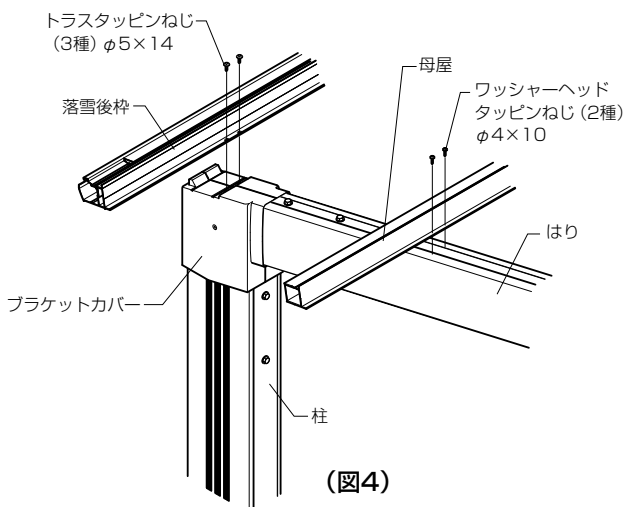
③ 前枠・母屋・落雪後枠の取付け

- ① 落雪後枠をブラケットカバーに取付けます。(図4)
- ② 前枠側にフィン部を向け、母屋をはりに取付けます。(図5)
- ③ 前枠をはりに取付けます。(図6)

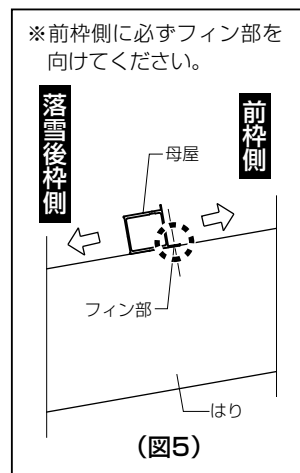
- ③ 前枠をはりに取付けます。(図6)

※ 柱を移動した場合は、前枠・落雪後枠・母屋をはりに合わせて、落雪後枠はφ5.5、前枠・母屋はφ4.5の穴加工を行ってください。

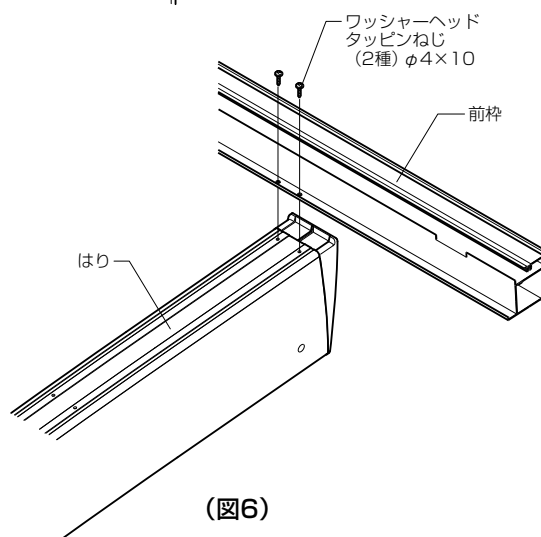
※ 既存の加工穴には穴ふさぎシールを張ってください。



(図4)

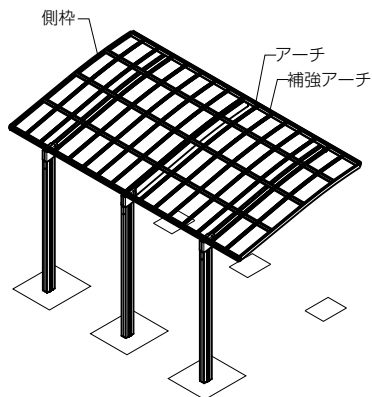


(図5)



(図6)

4 側枠・アーチ・補強アーチの取付け



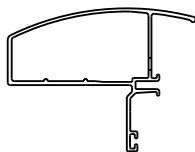
4 側枠・アーチ・補強アーチの取付け

- ①前枠・落雪後枠コーナーキャップにコーキング材を充てんし(図7)、側枠に取付けます。
※側枠には左右があります。切欠きが入っている方を落雪後枠側にしてください。(図8)
- ②前枠・落雪後枠・母屋に側枠を取付けます。
- ③アーチ・補強アーチの前後を確認し(図8)、端部から補強アーチ、アーチ、補強アーチの順で交互に取付けます。(図9)
- ④屋根枠まわりの対角・水平出しおよび柱の垂直出しをします。

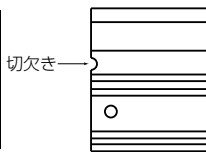
お願い

※前枠・落雪後枠、母屋には加工穴があいていません。側枠・アーチ側の穴に合わせ、ナベテクスねじφ4×13で止めてください。

●側枠



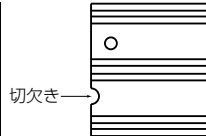
落雪後枠側



●アーチ



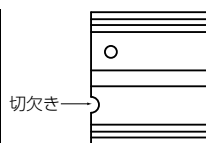
落雪後枠側



●補強アーチ



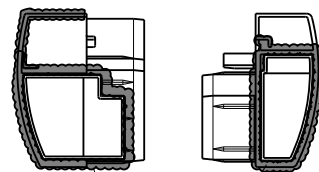
落雪後枠側



(図8)

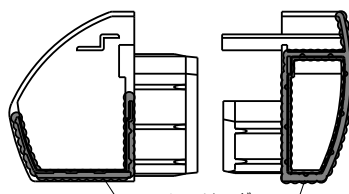
■シーリング箇所

●前枠コーナーキャップ



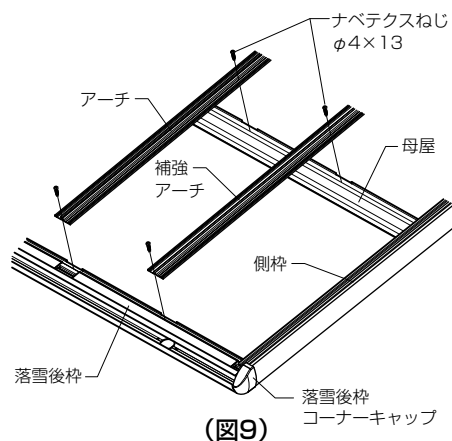
シーリング

●落雪後枠コーナーキャップ



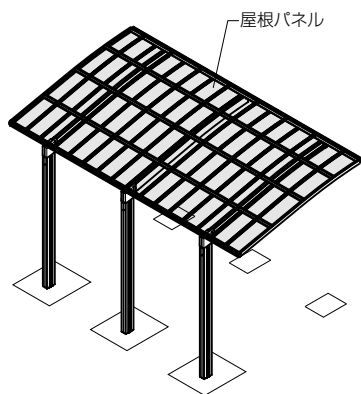
シーリング

(図7)



(図9)

5 屋根パネルの取付け

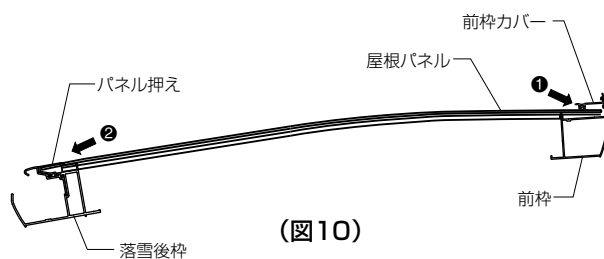


5 屋根パネルの取付け

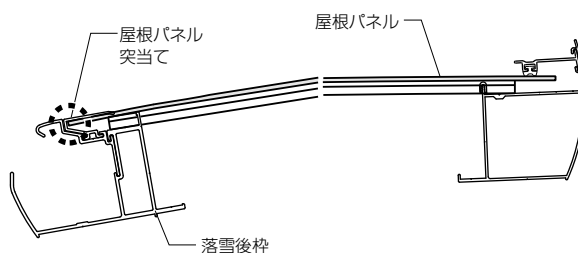
- 屋根パネルを前枠カバーに差込み、パネル押えに差込んでください。
- ※屋根パネルは落雪後枠側に突立ててください。(図10・11)
- ※アーチ部ののみ込み寸法は、左右均等(19mm)にしてください。

■屋根パネル寸法表

サイズ呼称	単位mm	単位mm
24	2388	606
27	2694	
30	3018	

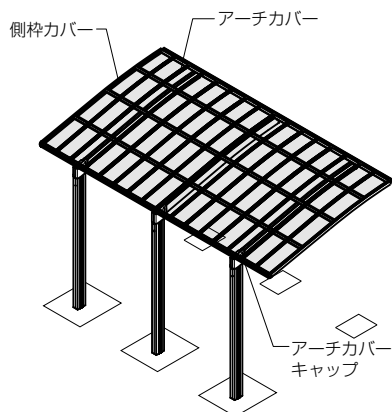


(図10)



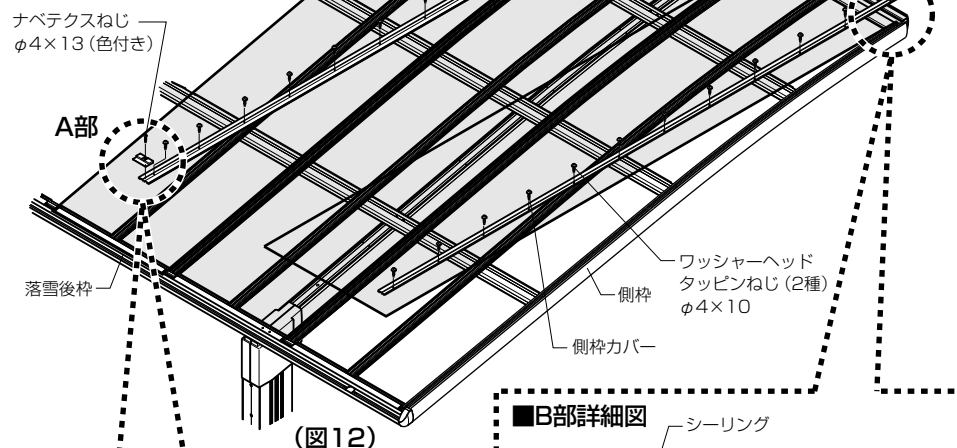
(図11)

6 アーチカバー・側枠カバーの取付け

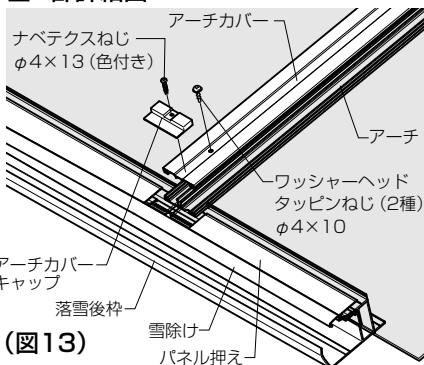


6 アーチカバー・側枠カバーの取付け

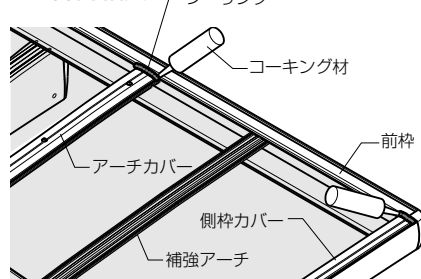
- ①アーチカバー・側枠カバーを前枠に突当てます。
- ②前枠側から屋根パネルにねじ止めします。(図12)
※アーチとかみ合っていることを確認してください。
- ③アーチカバーキャップをアーチカバー端部(落雪後枠側)にねじ止めしてください。(図13)
- ④前枠との間にコーキング材を充てんします。(図14)



■A部詳細図

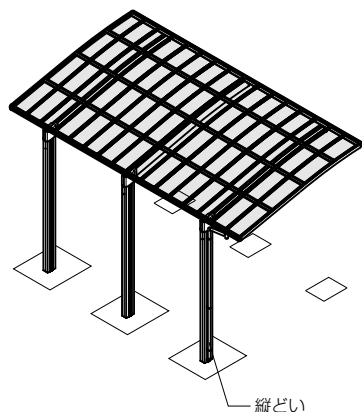


■B部詳細図



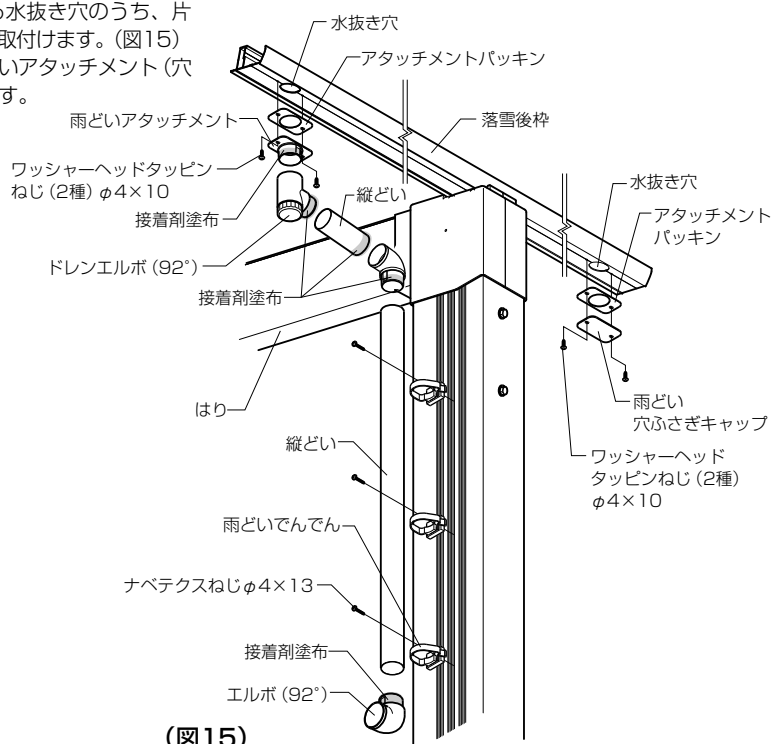
(図14)

7 縦どいセットの取付け

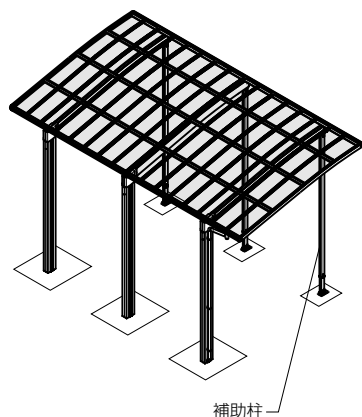


7 縦どいセットの取付け

- ①落雪後枠両端にある水抜き穴のうち、片方に縦どいセットを取付けます。(図15)
- ②もう一方の穴に雨どいアタッチメント(穴ふさぎ)を取付けます。



8 補助柱の組立てと取付け

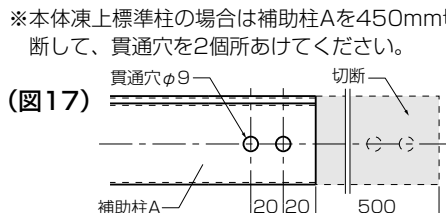


8 補助柱の組立てと取付け

①補助柱を組立てます。(図16)

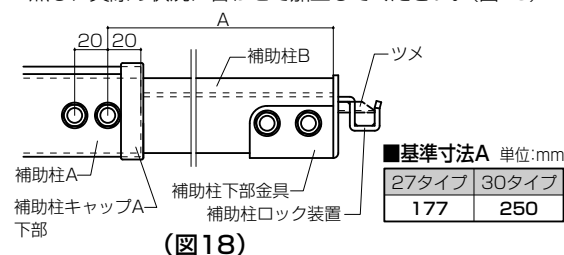
※H18タイプの場合は補助柱Aを500mm切断して、貫通穴を2箇所あけてください。(図17)

※本体凍上標準柱の場合は補助柱Aを450mm切断して、貫通穴を2箇所あけてください。



②補助柱全体の長さに合わせて、補助柱Bに補助柱A取付け写し穴をあけ、六角ボルトで固定します。

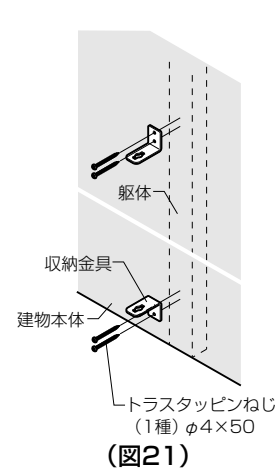
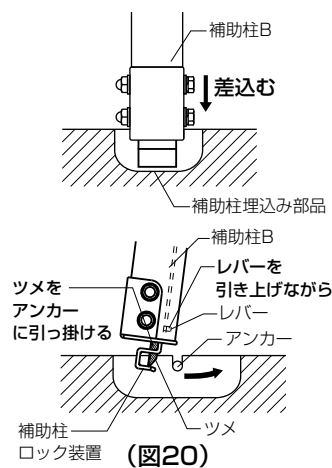
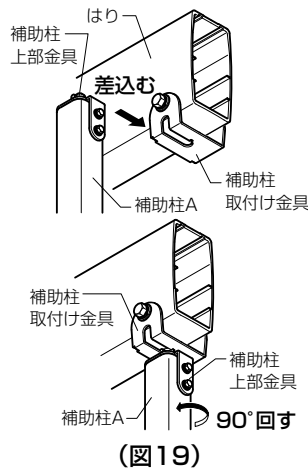
※補助柱Bの写し穴基準寸法Aは図および表を参照し、実際の状況に合わせて加工してください。(図18)



③本体への取付けは補助柱下部を補助柱埋込み部品に差し込み、上部金具の向きを取付け金具のカギ穴に合わせ90°回転させます。(図19)

④レバーを上げながらツメをアンカーに引っ掛けて固定します。(図20)

⑤収納金具は補助柱上部・下部の金具間隔に合わせて、建物本体にねじ止めします。このとき、躯体のある位置に取付け、ねじの緩み、雨水の浸入がないよう取付けしてください。(図21)



9 補助柱の収納

9 補助柱の収納

①補助柱Aの上部金具の向きを収納金具のカギ穴に合わせて差し込みます。

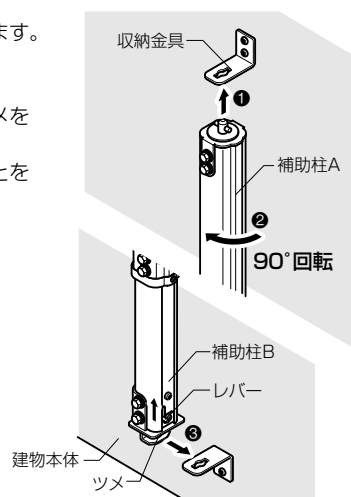
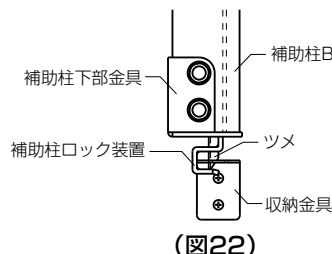
※このとき、補助柱根元のロック装置の向きを確認してください。

②補助柱を90°回転させ、収納金具に引っ掛けます。

③補助柱下部のレバーを上へ引き上げながら補助柱ロック装置のツメを収納金具に引っ掛けて、レバーを離し固定します。

※このとき、補助柱ロック装置のツメが収納金具に引っ掛かったことを確認してください。(図22)

※補助柱を取外すときは、取付けと逆の手順で取外してください。



縦連棟の取付け

1 基礎の施工

- 柱の埋込み位置を出し、基礎穴を掘ります。
- ※基礎構造については、基本タイプを参照してください。

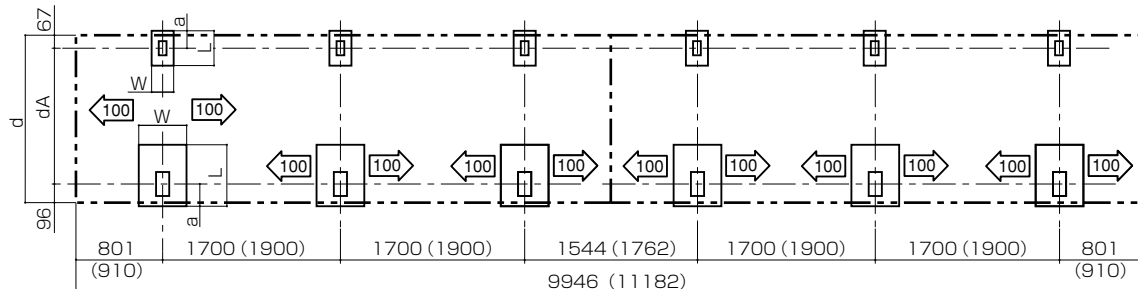
- ※() 寸法は56サイズを示します。
- ※二点鎖線は屋根投影サイズを示します。
- ※100は柱移動範囲を示します。

●墨出し位置 単位mm

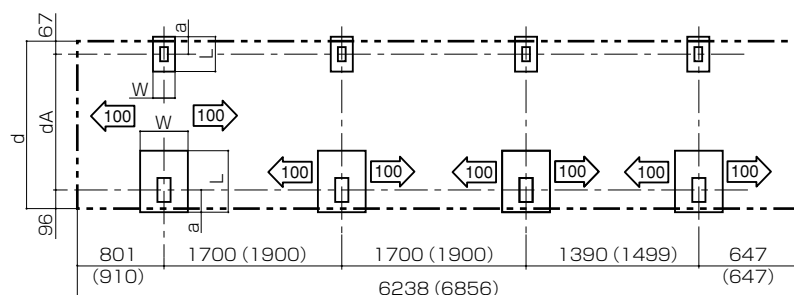
サイズ呼称	d	dA
27	2692	2529
30	3008	2845

●墨出し位置

【連棟】



【延長】



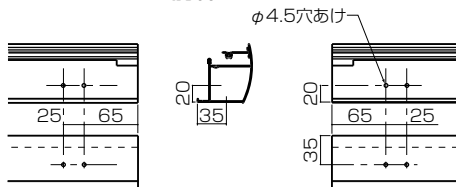
●基本寸法

サイズ呼称	標準・ロング柱				凍上柱				補助柱			
	W	L	a	h	W	L	a	h	W	L	a	h
27	800	900	300	550	400	500	250	1000	400	500	250	300
30	800	1000	300	550	500	500	250	1000	400	500	250	300

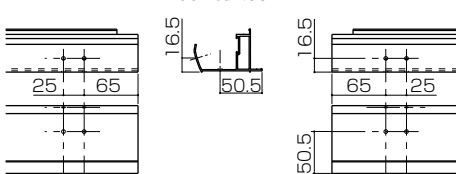
2 本体の組立て

- ①組立て前に、前枠・母屋・落雪後枠の連棟側を現場加工してください。(図1)
 - ②連棟部分を組立てます。(図2)
- ※連棟部分にコーキング材を充填し、連棟スリーブ・前枠・母屋・落雪後枠をそれぞれ接続します。
- ※連棟部分以外の組立ては、基本タイプを参照してください。

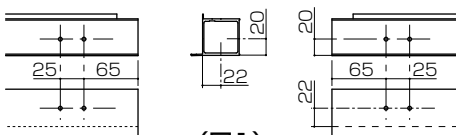
●前枠



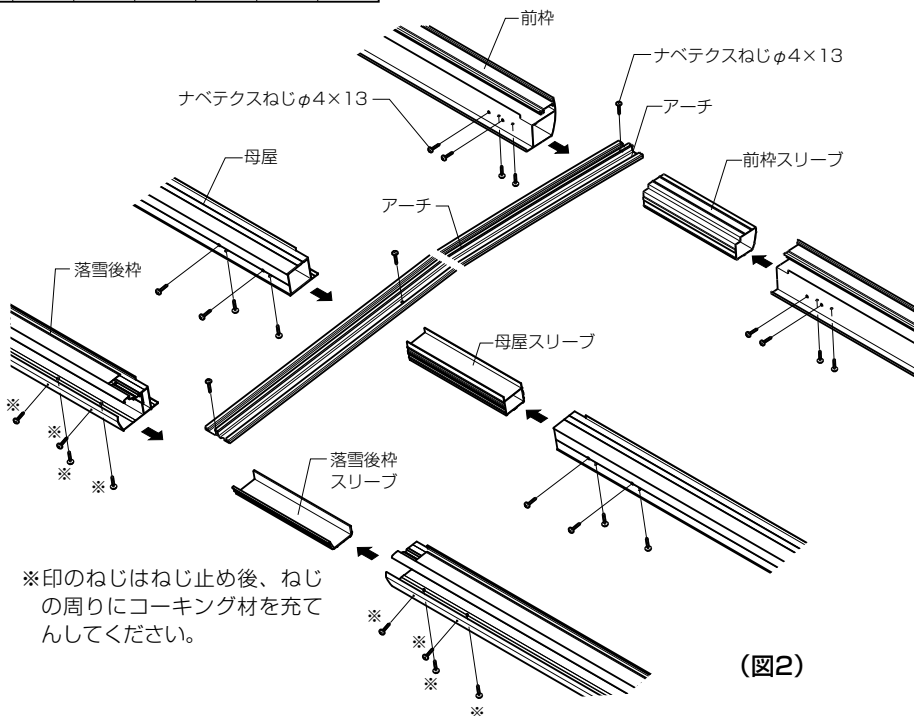
●落雪後枠



●母屋



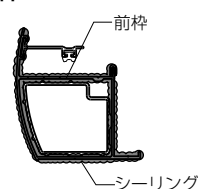
(図1)



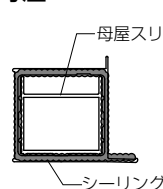
(図2)

●シーリング箇所

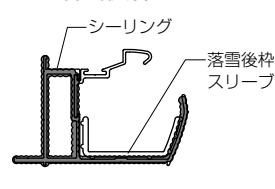
●前枠



●母屋

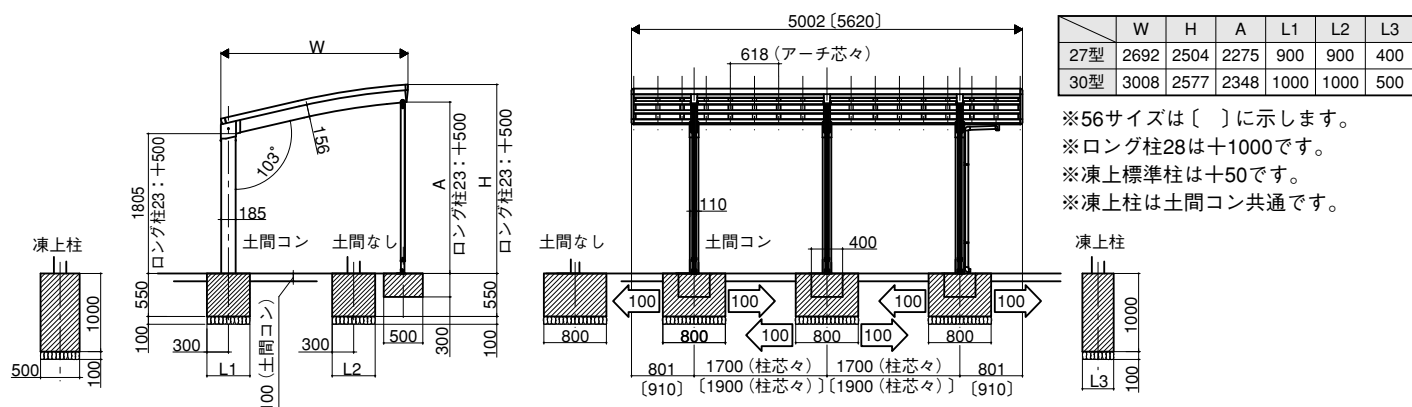


●落雪後枠

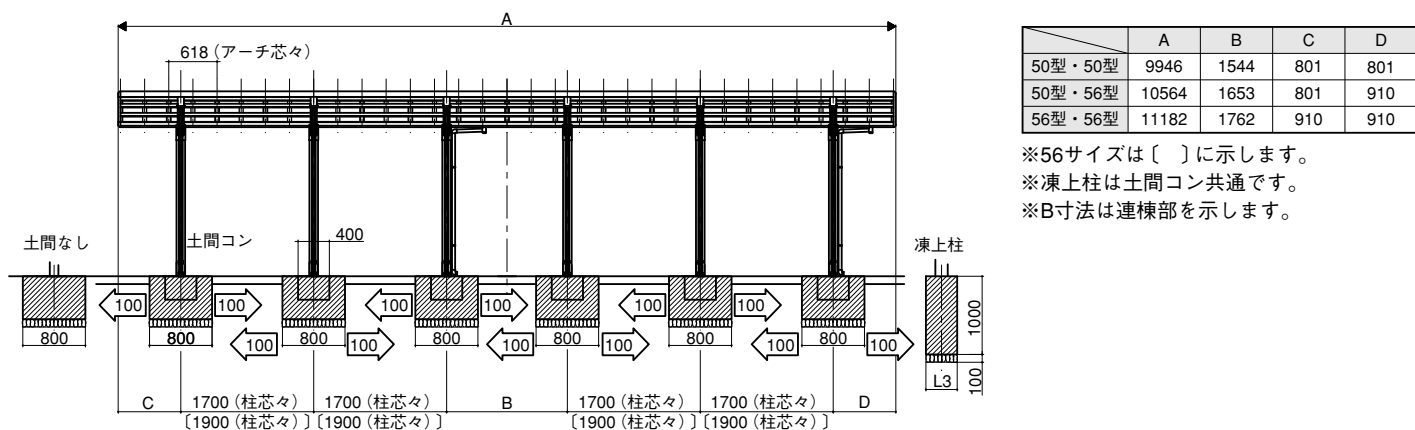


■納まり図

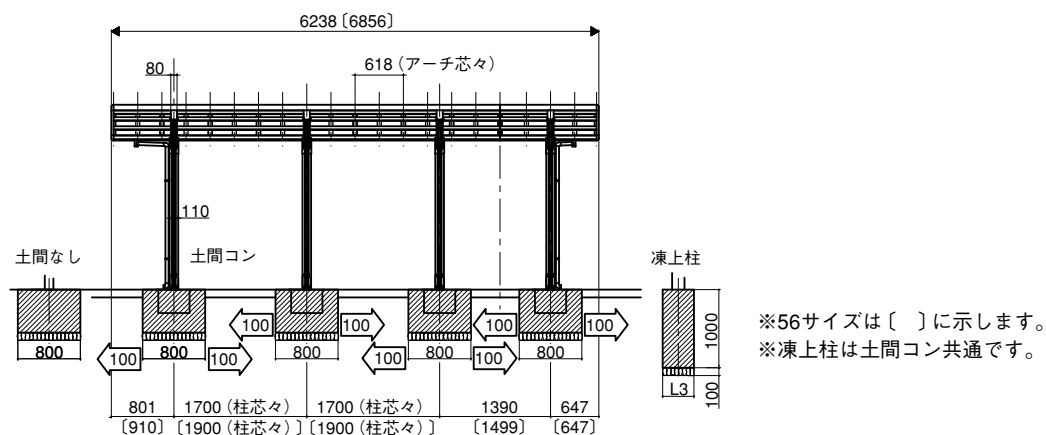
●基本タイプ



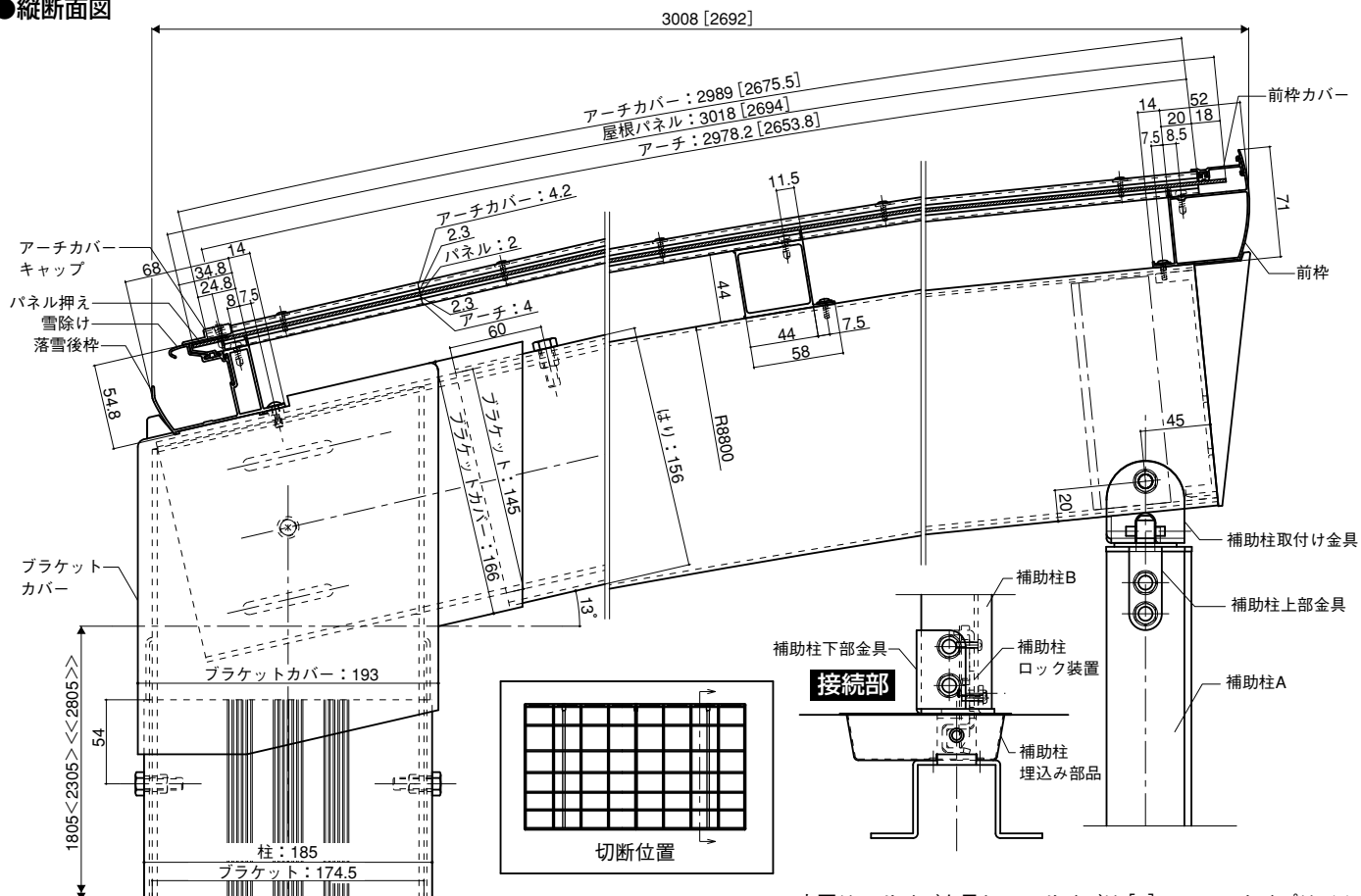
●縦連棟



●延長

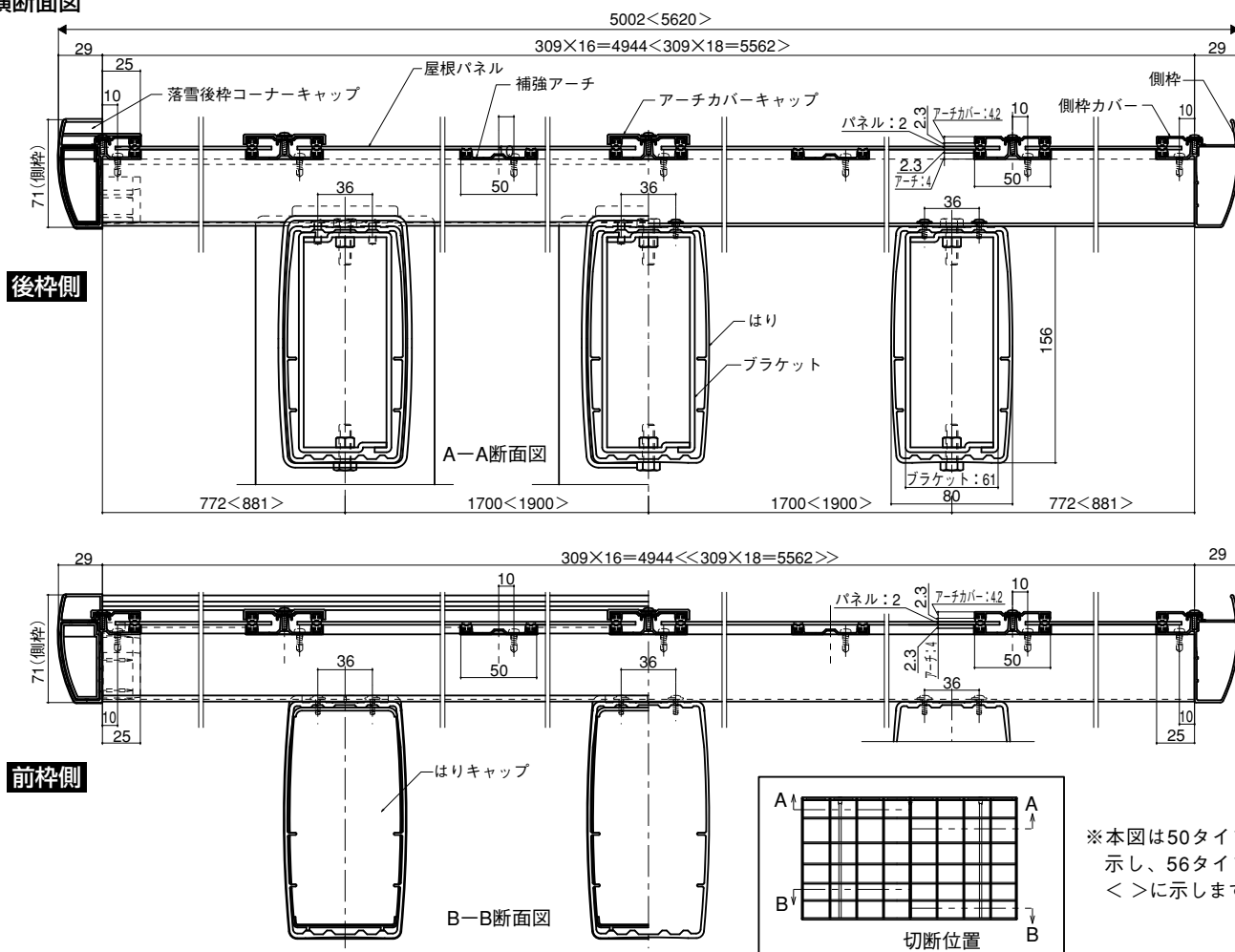


●縦断面図



※本図は30サイズを示し、27サイズは[]、H=23タイプは< >、
H=28タイプは<< >>に示します。

●横断面図



■梱包明細表

●柱セット

名 称	員 数
柱	1
取扱い説明書	1

●長さセット

名 称	員 数	
	50・56用	12用
前枠	1	1
後枠	1	1
縦どい	1	—

●幅セット

名 称	員 数				
	50用	56用	連棟50用	連棟56用	連棟12用
側枠	左右各1	左右各1	—	—	—
側枠カバー	2	2	—	—	—
アーチ	7	8	8	9	2
補強アーチ	8	9	8	9	2
アーチカバー	7	8	8	9	2

●組立て部品セット

※（ ）は30用を示します。

名 称	員 数		
	50用	56用	12用
前枠コーナーキャップ	左右各1	左右各1	—
落雪後枠コーナーキャップ	左右各1	左右各1	—
ブラケットカバー	左右各3	左右各3	左右各1
はりキャップ	3	3	1
アーチカバーキャップ(通し用)	7	8	2
雨どいアタッチメント	1	1	1
穴ふさぎキャップ	1	1	1
アタッチメントパッキン	2	2	2
ドレンエルボφ40用	1	1	1
92°エルボφ40用	2	2	2
雨どいでんでん	3	3	3
接着剤	1	1	1
アンカー棒(φ8×200)	3	3	1
ブチルコーキング(100g)	1	1	1
穴隠しシール(φ15)	39(46)	39(46)	13(15)
六角ボルト(Mセムス)M8×25	21	21	7
皿タッピンねじ(1種)φ5×80	3	3	1
ワッシャーヘッドタッピンねじ(2種)φ4×10(D=10)	215(239)	234(260)	57(63)
ナベテクスねじφ4×13	112(129)	124(143)	26(30)
ナベテクスねじφ4×13(色付き)	10	12	5
トラスタッピンねじ(3種)φ5×14	6	6	2
取付け説明書	1	1	—

●補助柱セット

名 称	員 数	
	2本入	3本入
補助柱A	2	3
補助柱B	2	3
補助柱取付け金具	2	3
補助柱上部金具	2	3
補助柱下部金具	2	3
補助柱ロック装置	2	3
補助柱埋込み部品	2	3
補助柱収納金具	4	6
ナベタッピンねじ(3種)φ4×14	8	12
六角ボルトM8×100	2	3
袋ナットM8用	14	21
平ワッシャーM8用	28	42
スプリングワッシャーM8用	14	21
六角ボルトM8×70	4	6
六角ボルトM8×65	8	12
ナベテクスねじφ4×13	2	3
補助柱キャップA	2	3
トラスタッピンねじ(1種)φ4×50	8	13
トラスタッピンねじ(3種)φ4×20	8	13
取扱い説明書	1	1

●屋根パネルセット

名 称	員 数		
	1枚入	3枚入	4枚入
パネル	1	3	4

●はりセット

名 称	員 数
はり	1

●母屋セット

名 称	員 数	
	2本用	3本用
母屋	2	3

●ブラケットセット

名 称	員 数
ブラケット	1

●連棟部材セット

名 称	員 数	
	27用	30用
前枠スリーブ	1	1
後枠スリーブ	4	5
母屋スリーブ	1	1
ナベテクスねじφ4×13	54	62